



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月10日

上場会社名 フロイント産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6312 URL https://www.freund.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伏島 巖

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 関和 宏昭 (TEL) 03-6890-0750

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	14,920	5.3	336	184.0	373	197.0	114	110.3
2024年2月期第3四半期	14,170	13.3	118	161.5	125	△5.1	54	—

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 121百万円(△68.7%) 2024年2月期第3四半期 387百万円(△49.2%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年2月期第3四半期	6	77	—	—
2024年2月期第3四半期	3	24	—	—

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期第3四半期△38百万円 2024年2月期第3四半期△13百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
2025年2月期第3四半期	26,263	—	14,852	—	56.6	877	90	
2024年2月期	25,789	—	15,023	—	58.3	889	03	

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 14,852百万円 2024年2月期 15,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	23,500	2.6	1,100	△13.4	1,100	△14.4	770	0.7	45	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 8 ページ (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	18,400,000株	2024年2月期	18,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	1,481,985株	2024年2月期	1,501,308株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	16,907,344株	2024年2月期3Q	16,805,071株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景として、景気は堅調に推移しています。海外経済は、米国では堅調に推移しているものの、欧州、中国は弱い動きが続いています。今後については、ウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張、中国経済の減速、円安や人手不足による物価上昇の継続等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を解消するべく、大手メーカーを中心に生産能力を増強する動きが続いています。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、医薬品市場は今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、医薬品製造プロセスで使用される機械装置の受注・販売を強化するとともに、当社顧客でこれまで使用されてきた機械装置のメンテナンス・サービスを通じて、医薬品の安定供給に貢献してまいりました。当社浜松工場では、医薬品添加剤の更なる需要拡大および安定供給に対応するため新工場を建設することを予定しておりましたが、建設コストが当初想定を大幅に上回ることが判明したため、当該新工場の建設を中止することといたしました。引き続き国内医薬品の安定供給に貢献するため、既存工場内における生産ラインの増設などの代替策を早急に検討してまいります。一方、海外では、アメリカ、インド、イタリア、中国に日本を加えたグローバル5極体制の連携強化、シナジー創出により、グローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上に注力しております。

このような環境下において、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は149億20百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益は3億36百万円(同184.0%増)、経常利益は3億73百万円(同197.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億14百万円(同110.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内機械につきましては、受注高は好調であった前年同期と比べると減少しましたが、順調に納品を進めていることなどにより、売上高が大幅な増加となりました。受注残高は引き続き高水準を維持しております。なお、基幹システムの更新に伴う一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したことにより、販売管理費は前年同期比で増加いたしました。売上高が増加したことに伴い営業利益となりました。

また、在外連結子会社につきましては、前期末に出荷が大幅に増加した反動に加えて、米国における今年度の大型案件の出荷が第4四半期連結会計期間に集中していることもあり、当第3四半期連結累計期間においては、売上高が減少し営業損失となりました。

この結果、売上高は99億94百万円(同10.3%増)、セグメント利益は3億96百万円(前年同期は76百万円のセグメント損失)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤については、一部の国内大口ユーザーにおいて医薬品供給不足対応のため、生産能力の振り替えを行っており、その影響を受けて、当社製医薬品添加剤の出荷が一時的に制約を受けております。そのため、売上高は前年同期を下回りました。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等を受け売上高は前年同期を下回りました。

また、化成品部門でも基幹システムにかかる一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したため、販売管理費は増加いたしました。

この結果、売上高は49億25百万円(同3.7%減)、セグメント利益は5億47百万円(同25.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億74百万円増加し、262億63百万円となりました。増減の主な要因は、現金及び預金が4億10百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が17億15百万円減少したものの、電子記録債権が1億95百万円、仕掛品が23億84百万円増加したことによるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億45百万円増加し、114億11百万円となりました。増減の主な要因は、支払手形及び買掛金が4億67百万円、未払法人税等が2億41百万円減少したものの、契約負債が9億71百万円、電子記録債務が4億81百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億71百万円減少し、148億52百万円となりました。この主な要因は、資本剰余金が36百万円増加したものの、利益剰余金が2億23百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2024年4月12日の決算短信で発表した通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,736,849	4,326,790
受取手形、売掛金及び契約資産	6,121,064	4,405,070
電子記録債権	937,132	1,132,326
商品及び製品	921,946	1,217,980
仕掛品	2,661,592	5,046,486
原材料及び貯蔵品	2,232,055	2,353,633
前払費用	221,569	281,567
その他	754,733	718,692
貸倒引当金	△49,689	△43,506
流動資産合計	18,537,254	19,439,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,080,391	2,074,380
土地	1,148,176	1,148,189
その他（純額）	1,227,261	1,058,418
有形固定資産合計	4,455,829	4,280,988
無形固定資産		
ソフトウェア	22,458	543,944
ソフトウェア仮勘定	757,542	10,395
顧客関連資産	332,488	315,841
その他	38,231	29,466
無形固定資産合計	1,150,721	899,648
投資その他の資産		
繰延税金資産	503,485	537,601
その他	1,147,370	1,111,653
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,645,455	1,643,855
固定資産合計	7,252,006	6,824,492
資産合計	25,789,260	26,263,533
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567,304	2,099,714
電子記録債務	1,313,951	1,795,555
短期借入金	515,031	560,708
未払法人税等	330,261	88,791
契約負債	3,932,098	4,903,951
賞与引当金	276,915	129,436
役員賞与引当金	33,973	20,550
その他	951,170	1,059,133
流動負債合計	9,920,707	10,657,843
固定負債		
リース債務	380,961	356,466
退職給付に係る負債	294,323	244,875
資産除去債務	67,396	67,495
役員退職慰労引当金	18,933	—
その他	83,514	84,537
固定負債合計	845,129	753,376
負債合計	10,765,836	11,411,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,326,343
利益剰余金	12,287,564	12,063,969
自己株式	△701,365	△692,398
株主資本合計	13,911,313	13,733,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,162	59,295
為替換算調整勘定	1,022,683	1,036,561
退職給付に係る調整累計額	24,264	22,943
その他の包括利益累計額合計	1,112,110	1,118,799
純資産合計	15,023,424	14,852,314
負債純資産合計	25,789,260	26,263,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年3月1日 至2024年11月30日)
売上高	14,170,273	14,920,098
売上原価	9,817,856	9,640,819
売上総利益	4,352,417	5,279,279
販売費及び一般管理費	4,233,989	4,942,901
営業利益	118,427	336,378
営業外収益		
受取利息	2,246	9,979
受取配当金	6,015	6,452
受取技術料	11,277	11,966
受取保険金	339	73,368
為替差益	29,590	—
その他	23,743	21,991
営業外収益合計	73,213	123,757
営業外費用		
支払利息	51,318	28,343
持分法による投資損失	13,663	38,038
為替差損	—	17,876
その他	811	2,070
営業外費用合計	65,793	86,328
経常利益	125,847	373,806
特別利益		
固定資産売却益	149	259
特別利益合計	149	259
特別損失		
固定資産除却損	17,282	4,276
投資有価証券評価損	6,240	—
特別損失合計	23,522	4,276
税金等調整前四半期純利益	102,474	369,789
法人税等	48,078	255,411
四半期純利益	54,396	114,378
親会社株主に帰属する四半期純利益	54,396	114,378

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	54,396	114,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,199	△5,867
為替換算調整勘定	305,160	4,907
退職給付に係る調整額	△1,900	△1,321
持分法適用会社に対する持分相当額	15,182	8,970
その他の包括利益合計	332,641	6,689
四半期包括利益	387,038	121,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	387,038	121,067

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,056,788	5,113,485	14,170,273	—	14,170,273
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,056,788	5,113,485	14,170,273	—	14,170,273
セグメント利益又は損失(△)	△76,653	736,637	659,984	△541,556	118,427

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△541,556千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
8,418,772	1,259,034	1,929,435	807,363	1,154,213	601,453	14,170,273

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等

(2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等

(3) アジア……………中国、インド等

(4) その他……………中東、アフリカ等

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	9,994,129	4,925,969	14,920,098	—	14,920,098
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,994,129	4,925,969	14,920,098	—	14,920,098
セグメント利益	396,892	547,428	944,320	△607,942	336,378

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△607,942千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
11,111,619	1,259,724	708,495	856,178	574,192	409,887	14,920,098

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	404,374千円	485,527千円

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	13,747,604	118.0	13,448,179	97.8

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	18,012,587	117.2	19,412,916	107.8

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	9,056,788	63.9	9,994,129	67.0
化成品部門	5,113,485	36.1	4,925,969	33.0
合計	14,170,273	100.0	14,920,098	100.0

- (注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。